

認定特定非営利活動法人

ぎふハ千ドリ基金

9th

事業報告書 2025

2025.7.1 – 2026.6.30



法人の運営に関すること

1. 通常総会
開催日時： 2025年8月31日（日）15:10ー15:30
会 場： OKBふれあい会館1棟14階 展望レセプションルーム
出席者： 正会員21人中21人（書面評決者1人、委任状7人）
2. 理事会・審査委員会
第1回理事会 2025年 8月31日 理事長・副理事長の選任
第2回理事会 10月29日 予算変更、2026年度助成プログラム案、審査委員について
臨時理事会 11月28日 役員の辞任について
第3回理事会 2026年 1月 8日 2026年度助成事業募集要項案の検討
第1回審査委員会 2月 9日 2026年度助成事業募集要項案の検討
第4回理事会 2月17日 2026年度助成事業募集要項の決定
第2回審査委員会 6月 2日 2026年度助成事業採択候補の選定
第5回理事会 6月 4日 2026年助成事業の採択決定など
第6回理事会 8月31日 2026年度総会議題案の決定など
3. 役員
(五十音順)
理事 川合宗次（理事長）
 鳥居翼（副理事長）、中川健史（副理事長）
 浅井賢二、市来恭子、佐藤圭三、長野敬子、平井八重子、
 町野洋亮（～2025.11.23）、森川幸江、横井篤
監事 河野秀明、渡辺成洋
4. 審査委員
(五十音順)
委員長 鳥居翼
副委員長 川口創、松岡真帆
委員 川合宗次、菊本舞、宗宮康治
5. 事務局体制
(五十音順)
事務局長：山田朋子
スタッフ：浅井なるみ、池戸美子、野尻智周、原美智子、村田裕子、
ボランティアスタッフ：石川美保、折戸幸恵、小山郁代、梶浦良子、長縄麥守子、橋口紗那恵
松野英子、松原法子、宮腰京子、矢野幸子、吉田栄紀
ホームページ管理・運営：一般社団法人Candeed
6. 会員数 (2026年6月末現在)
正会員 20人 応援団員（賛助会員）個人147人 団体21団体
7. 情報発信
ホームページ <https://gifunpo-fund.org/>
ポータルサイトみんなのハチドリ <https://minnano-hachidori.jp/>
フェイスブック <https://www.facebook.com/gifu.hachidori/>
インスタグラム <https://www.instagram.com/gifuhachidorikikin/>
ぎふハチドリ基金通信
8. ぎふハチドリ基金 スペシャルサポーター
浅井彰子さん（フリーアナウンサー）、粥川なつ紀さん（サクソ奏者、作編曲家）
岩佐一成さん、伊藤智美さん（アーティスト）
9. その他
・認定NPO法人振興会 会員
・「清流の国ぎふ」SDGs推進ネットワーク 会員
・地方創生SDGs官民連携プラットフォーム 会員
・一般社団法人全国レガシーギフト協会 レガシーパートナー

事業に関すること

1. 2025年度助成事業

実施期間 2025年4月1日～2026年3月31日 助成件数 全28件 総額6,500,229円

2026年4月10日までに各助成団体から実績報告を受け、5月末までに精査・支払いを完了した。

A 事業助成 全23件 合計5,752,250円

うち、14件の事業は次の冠寄付金の対象です（合計340万円分）

☆1 たんぽぽ薬局キッズまんぷく基金（2件 合計200,000円）

☆2 こくみん共済coop子ども成長基金（3件合計200,000円）

☆3 東海ろうきん未来応援寄付金（9件 合計3,000,000円）

【すばっと助成】（事業費の一部、単一経費、物品購入費等に助成）

①ゆずりゆーず（岐阜市）

子ども服の譲渡会に併設する、子育て世代の居場所作り事業 53,000円（☆2 50,000円分）

②おばあちゃんの子ども食堂西っ子（岐阜市）子ども食堂5周年事業 91,000円（☆1）

③NPO法人チャイルドラインぎふ（岐阜市）

子どもたちの居場所を支えるボランティア活動を目指す受け手の養成講座事業 36,250円

④Ferel（土岐市）ひとり親カフェ事業 50,000円（☆2）

⑤岐阜県医療的ケア児者の会ギフアイライン（岐阜市）

医療的ケア児者が安心して地域で暮らすための情報提供事業 65,000円

⑥みのぎくこども食堂（羽島市）子ども食堂運営事業 100,000円（☆3）

⑦ことなりto（可児市）表現あそびワークショップ事業 97,000円

【はじめる助成】（実績3年以下の取組みを応援）

①NPO法人道TAO（関市）

好きと得意でヒーローになる！TAOeスポーツCUP事業—ここが、キミの主役ステージ300,000円（☆3）

②別府こども食堂まんまる（瑞穂市）作って食べる「子ども食堂」事業 190,000円（☆1 109,000円分）

③Share living 日和こども食堂（白川町）みんなの居場所こども食堂事業 240,000円（☆2 100,000円分）

④ぎふフリースクールネットワーク（羽島市）

岐阜県内の民間教育団体の横のつながりを創出する「ぎふフリースクールネットワーク」事業 137,000円

⑤一般社団法人ナラティヴ・ラボ（岐阜市）

表現・対話活動を中心とした若者のための安心居場所事業 300,000円（☆3）

※りもん（恵那市）「手仕事から繋がる若者の居場所作り事業」は団体の事情により中止されました。

【つづける助成】（事業の継続を応援）

①お結びの森（可児市）お結びまある～不登校児童とそのお母さんが家庭以外と出会いつながりほっと一息つけて自己理解が深まる 居場所作り事業～ 400,000円（☆3）

②お休み学園（揖斐川町）

～昔ながらの田んぼ・畑仕事～不登校の子どもたちと働く体験型学びの事業 318,000円

③そらまめ（岐阜市）医療的ケア児者の通学・通所サポート事業 300,000円（☆3）

④I' m（アイム）（北方町）

不登校・ひきこもりからの自立支援 おしごと工房 i works（若者の居場所）事業 228,000円

⑤一般社団法人よだか総合研究所（揖斐川町）むいむい子育てサポーター事業 400,000円

⑥一般社団法人山学（本巣市）

中山間地の子どもたちに向けた学習支援・居場所『寺子屋シアン』継続運営事業 400,000円（☆3）

⑦NPO法人仕事工房ポロ（岐阜市）

同じ悩みを分かち合い、つながり続ける：ひきこもり・不登校家族会・親の会事業 400,000円

⑧ぎなんプレーパークの会（岐南町）外遊びをとおした居場所づくり～放課後プレーパーク～事業 399,000円

⑨ハルジオン～不登校や不登校経験者の子と親と一緒に歩む会（飛騨市）

学校やPTA・地域と繋がり不登校等の多様な困りごとに悩む子ども達や家族に寄り添いつづける居場所づくり事業 400,000円（☆3）

⑩NPO法人MINO COOL JAPAN（美濃市）みのっ子繋がりプロジェクト事業 400,000円（☆3）

【はばたく助成】（事業の拡大を応援）

NPO法人美濃加茂国際交流協会（美濃加茂市）

外国にルーツを持つ高校生の学習支援事業 448,000円 ☆3 400,000円分）

B 利用者負担軽減助成 全5件 合計747,979円

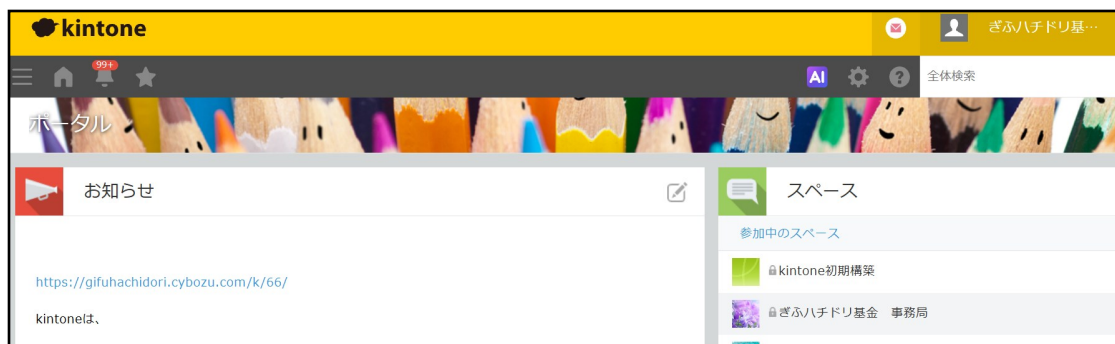
- ①あしたの支援室（大垣市） ひきこもり女子会「ラルジュ」事業 102,164円
- ②NPO法人飛騨高山わらべうたの会（高山市）
高山市ファミリー・サポート事業・びいぽおサポート事業 180,875円
- ③一般社団法人ぎふ学習支援ネットワーク（岐阜市）
学習支援室へ通う生活困窮世帯への交通費支援事業 158,940円
- ④一般社団法人SEIMA 137（関市） 児童自立生活援助支援事業 200,000円
- ⑤全国ギャンブル依存症家族の会 岐阜（美濃加茂市）
依存症に巻き込まれた家族の困りごとの相談と病気の知識と家族の対応を学ぶ場を提供する事業 106,000円

* 各事業の詳細は、別冊「ぎふハチドリ基金2025年度助成事業実施報告」をご覧ください。

2. 組織基盤強化の取組み

情報共有システムの整理とデータベース構築に取り組んだ。
奏ワークス株式会社の支援をうけ、kintoneを軸にしたシステムを構築し業務の効率化を図った。

- ・月に2回、オンラインミーティングを実施、主に以下のことができるようになった。
 - ①顧客管理の一元化
寄付者、支援者、助成先等の情報をkintoneで管理できるようになり、
セミナー等の参加、助成事業の履歴等も自動的に追加される仕組みができた。
 - ②助成事業にかかわる業務のオンライン化
「じぶんフォーム」、「じぶんレコード」を導入、kintoneと連携し、助成事業の相談や申請、
事業実施等、団体とのやりとりがKintone上に記録されるようになった。
担当者内での共有しやすくなり、リモートワークも可能になった。
- ・さまざまな場面で、kintoneを活用できることがわかったので、事業だけでなく、労務や会計等にも
利用できるようにしていきたい。



☆助成事の申請用マイページ…申請エントリー後に作成されるマイページより、申請書類をオンラインで提出

認定 NPO 法人
ぎふハチドリ基金

ぎふハチドリ基金2026年度助成事業【申請用マイページ】

コメント非表示

※画面上段にある「編集」をクリックすると、項目の入力や書類のアップロード（添付）ができます。
※事務局への質問や連絡がありましたら、コメント欄に記入し、「コメントする」をクリックしてください。確認後、事務局から返信します。事務局からコメントをすることもあります。その場合は返信をお願いします。（コメント欄が見えていない場合は「コメント表示」をクリックしてください）
※5月15日までに、必要な項目への入力と必要書類の添付をしてください。5月15日までは、内容の変更や書類の差し替えが可能です。
※今回、申請を見送る場合は、5月15日までにページ下部の「今回は申請をしない」を選択し、保存してください。

エントリー日

団体名

コメント

コメントする

前の10件 1～10件目 次の10件

一般社団法人ぎふこども食堂ネット
ご連絡ありがとうございます。
また、採択とのこと誠にありがとうございます。
どうぞよろしくお願いいたします。

2026/06/05 16:29

3

☆採択後は、「実施団体マイページ」を作成、助成事業実施期間中、事務局とマイページ上でやりとりする。

ぎふハチドリ基金2026年度助成事業「実施団体マイページ作成フォーム」

ぎふハチドリ基金2026年度助成事業「実施団体マイページ作成フォーム」

このフォームは、助成事業「実施団体マイページ」作成用フォームです。最後まで入力し、入力内容を確認後、「送信」ボタンを押してください。送信後に、入力したメールアドレス宛に、事業報告、変更に必要なマイページのURLが送られてきます。

認定 NPO 法人
ぎふハチドリ基金

ぎふハチドリ基金2026年度助成事業【実施団体マイページ】

編集

コメント非表示

ぎふハチドリ基金2026年度助成事業【実施団体マイページ】

団体名

別府こども食堂まんまる

・画面上段にある「編集」をクリックすると、項目の入力や書類のアップロード（添付）ができます。

コメント

コメントする

前の10件

1～7件目

次の10件

ぎふハチドリ基金事務局

はい。大丈夫です。
別の日に実施してもらえるなら、変更届等の必要はありません。
実施回数が減って、他の経費に振り返る等の変更が生じ

3. 当事者の声を聴く交流会の開催

今まで、地域で子ども・若者・子育て家庭を支援している団体の活動報告を聴く交流会を開催してきたが、団体が支援している当事者のお話を聞く機会はほとんどなかった。今年度は、総会と応援団交流会で、その機会を設けることができ、ぎふハチドリ基金の活動への理解を進めることができた。

①認定更新記念交流会

2025年度総会の前に、認定NPO法人の更新を記念した交流会を開催した。

開催日：2025年8月31日（日）午後

会場：OKBふれあい会館 展望レセプションルーム

テーマ：「若者の声を聴き、地域の課題について考える」

話題提供：NPO法人仕事工房ポポロ理事長中川健史さんとポポロの若者

ゲスト：江崎岐阜県知事

参加人数：37人

＜参加者の感想から＞

- ・一人一人が違っていることが当たり前だと認識できている社会であることを願います。
- ・これからも生きづらさを感じている子ども達のために頑張ってください。
不登校の子を持ったことのある父親として反省することが多くありますが、子どもの将来を信じて見守っていきたいと思います。
- ・不登校やひきこもりのひとたちのことを表面的にわかっているつもりになっていた自分に気づきました。
子どもが自分で決定するまで「信じて任せて待つ」忘れないようにしたいと思います。

4

②応援団交流会

テーマ：「20才のヤングケアラーが語る 社会やおとなに知ってほしい事！」

開催日：2025年11月30日（日）午後

会場：ハートフルスクエアG 研修室50

参加人数：48人

＜参加者の感想から＞

- ・自分もヤングケアラーだったのかも？と今回参加いたしました。体験談をお聞きしながら、共感できる部分が多々あり貴重なお話でした。グループ内で、今やっと他人に当時の事を話せることができたようになったんだと、自分の成長を感じました。
- ・大変な家庭環境の中で、ヤングケアラーになっていても相談するような状況だと子ども自身にはわからず、また子ども食堂や学習支援など、支援策の話を聞いても、わからない・知らないから怖くて行けなかったという話を聞いて、支援は子ども自身が安心できるような伝わり方が必要だと言うことを改めて認識しました。
- ・とても正直にリアルな話をお話し頂き、ありがとうございました。壮絶な経験だったと思いますが、「両親を恨んでいない、恨んでも仕方ない！全てが成長になった。」と語る姿が、凛としてとてもかっこよかったです。

ぎふハチドリ基金 応援団交流会

20才のヤングケアラーが語る

社会やおとなに知ってほしい事！

ヤングケアラーとして過酷な環境のもと、家族を支えてきた若者の話をぜひ聴きにきてください。
「私たちに何ができるのか」を考えるきっかけにしたいと思います。
すでに活動している人、これから何かしたい人、漠然と子ども・若者を応援したいと思っている人・・・
みんなで集まって、子どもたちのこれからのために一緒に考えてみませんか？

と き 2025/ **11/30** (日)
14:00～16:20 (受付開始 13:45)

と ころ **ハートフルスクエア G 研修室 50**
岐阜市橋本町1丁目10番地23 (JR岐阜駅東口)
※駐車場はハートフルスクエアGのホームページをご覧ください

内 容
・20才のヤングケアラーのお話
・「子どもの居場所」を運営している方や地域の課題に取り組み方を交えて、交流しましょう。

修 加 料 無 料

申込み方法 以下のフォームからお申し込みください。

締 切 11/26 (水)

生活の課題を知っていただき、ますます応援してもらえるとうれしいな〜

申込みフォーム

協力 NPO 法人ぎふ NPO センター (社福) 岐阜労働ボランティア協会 Lala の部屋

主催：認定 NPO 法人ぎふハチドリ基金
〒500-8384
岐阜市東田南 5-14-12 シンクタンク庁舎 3 階
ぎふ NPO センター内
TEL: 090-8736-9739
E-MAIL: hachidori@gifunpo-fund.org

若いケアラーどう支援

岐阜県民生委員ら 経験者から聞く

家族の介護や世話を日常的に担う若者「ヤングケアラー」を支える社会について考える交流会が30日、岐阜市橋本町のハートフルスクエアGであった。県内在住の元ヤングケアラーで20歳の大学生・ミナさんが参加した。

ミナさんはつづ病を患う母に代わり、小学生のころから家族4人全員の食事作りなどを担うようになった。仕事忙しい父は数千円を机に置いていき、ミナさんに買い物や家事を任せきり。中学生までは家庭環境の苦しさを隠して過

こうしたため、周囲の大人に心配されることもなかったという。「子ども食堂は名前を聞かれて通報されたと怖くていけなかった。子どもが自分で判断して行くのは難しい」と振り返った。

高校生になり、大学に通うためにアルバイトでためたお金が、勝手に家計にすぎ込まれていたことが判明。このことをきっかけに18歳で実家を離れ、若者のための自立援助ホームに入所した。大学に進学し、今は一人暮らしをしている。同じような境遇の子に必要な支援について「誰でも行ける居場所があると、伝わりやすい形で子どもに知らせられるのが大切」と語った。

(井上京佳)

12月1日中日新聞 朝刊



4. 広報活動とNPOの運営・資金調達支援

①遺贈寄付セミナーの開催

人生最後の社会貢献として関心が高まっている「遺贈寄付」についての知識や、受け入れ側の準備について学ぶセミナーを開催した。子ども・若者・子育て家庭支援の団体だけでなく、社会福祉協議会や金融機関からの参加もあった。今後も、他団体と一緒に学ぶ機会を設けていきたい。

日時：2026年2月13日（金）午後

会場：みんなの森ぎふメディアコスモス「かんがえるスタジオ」

講師：山北洋二さん

（一般社団法人レガシーギフト協会共同代表）

参加者数：35人（団体数 23）

<参加者の感想から>

- ・何から始めれば良いか、具体的な例もあり、とても参考になりました。
- ・本日学ばせていただいたことをもとに準備を進めたいと思います。地域で連携して寄付の受け皿をつくっていったら良いと思います。
- ・受け入れガイドラインの作成から始め、体制を整えたいと思います。
- ・具体的な失敗事例などは参考になりました。善意の寄付が、結果的に寄付を受けた団体の負担になるような事例は、寄付をする側受ける側にとっても有益な情報だと思います。



参加費 無料

はじめての受け入れでも安心

NPOのための遺贈寄付セミナー

想いをつなぐミッション達成へ

いま準備することで、未来への想いを受け入れられる団体へ

遺贈寄付は、社会課題の解決を長期的に支える大切な資金源として注目が高まっています。しかし、「何から始めれば良い？」「受け入れる体制づくりは？」と悩む団体も多いのが現状です。このセミナーでは、全国で遺贈寄付の普及に取り組む専門家から、NPOが押さえておきたいポイントをわかりやすく解説します。はじめての方でも、今日から実践できる「受け入れの第一歩」が学べます。

2月13日（金）
13:30～16:00

講師 **山北 洋二** さん
一般社団法人
全国レガシーギフト協会 共同代表

場所 みんなの森ぎふメディアコスモス
「かんがえるスタジオ」

定員 **100** 名

セミナー内容

- ・遺贈寄付とは
- ・遺贈寄付の現状
- ・遺贈寄付受け入れのステップ
- ・遺贈寄付を受け入れる体制づくり、何から始める？

主催：認定NPO法人ぎふハチドリ基金
協力団体：NPO法人ぎふNPOセンター

詳細・お申込みはウラ面をご覧ください。



②ポータルサイト「みんなのハチドリ」の運営

- ・「みんなのハチドリ」の掲載団体の新規募集については、事務局の人手不足により、団体訪問ができず、積極的な働きかけができなかった。
- ・サイトの問い合わせ窓口へ届いた団体への問い合わせや、ボランティアに関する相談等には、対応してきた。
- ・2025年度助成団体の中に、掲載を検討している団体が複数あるので、新規掲載団体を増やしたい。
- ・2025年度より、岐阜商工信用組合様と株式会社オリエントコーポレーション様のご寄付により、運営費の一部を支援していただけることになった。

③イベント等の参加

- ・11/1 TASCラボ（岐阜清流文化プラザ）に参加 パネル展示
- ・12/10 岐阜大学 「人権と社会教育」ゲスト講師として参加、学生に基金の説明をした

5. ハチドリCafé2026開催事業

3会場で、2025年度助成事業の実施団体の実施報告と参加者交流会を開催した。岐阜会場では、2026年度助成事業募集説明会を実施した。

<岐阜会場>

開催日：2026年3月28日（土） 会場：OKBふれあい会館 302大会議室
報告団体：ゆずりゆーず/おばあちゃんの子ども食堂西っ子/岐阜医療的ケア児者の会ギフアイライン/みのぎくこども食堂/別府こども食堂まんまる/お休み学園/I'm/一般社団法人よだか総合研究所/NPO法人仕事工房ポポロ/ぎなんプレーパークの会/NPO法人MINO COOL JAPAN/一般社団法人ぎふ学習支援ネットワーク
【参加人数】36人

<多治見会場>

開催日：2026年4月9日（木）
会場：とうしん学びの丘「エール」多目的室
報告団体：Ferel/ことなりto/Share living 日和 こども食堂/ぎふフリースクールネットワーク/そらまめ/お結びの森/NPO法人美濃加茂国際交流協会/全国ギャンブル依存症家族の会 岐阜
【参加人数】20人

<高山会場>

開催日：2026年4月11日（土） 会場：高山市民文化会館 2-3練習室
報告団体：NPO法人チャイルドラインぎふ/NPO法人道TAO/一般社団法人ナラティヴ・ラボ/ ハルジオン〜不登校や不登校経験者の子と親と一緒に歩む会/NPO法人飛騨高山わらべうたの会/全国ギャンブル依存症家族の会 岐阜
【参加人数】16人



ハチドリCafé 2026 poster. The poster is colorful and features a blue bird logo. It lists three events: 岐阜会場 (Gifu Venue) on 3.28, 多治見会場 (Tajima Venue) on 4.9, and 高山会場 (Takayama Venue) on 4.11. Each event includes a time slot, a fee (e.g., 4,900 yen for Tajima), and a list of participating organizations. A note at the bottom states that the event is free of charge for participants.



6. 助成プログラム改善事業

2025年度助成プログラムの結果を踏まえ、2026年度助成プログラムの変更点がないかを検討した。

(検討結果)

- ・A助成事業の「つづける助成」と「はばたく助成」を統合し、「つづける助成」の1件当たりの上限額を40万円から50万円に引き上げ、採択数を6件から7件に、「はじめる助成」の件数を5件から10件に増やす。
- ・A事業助成を昨年より100万円増額して700万円、B利用者負担軽減助成 100万円と合わせ、総額800万円とする。
- *新しい冠寄付金について
「東海ろうきん未来応援寄付金」による助成が2025年度で終了した。
新たに「ムトー精工はじめの一步応援基金」を設けることになった。

2026年助成事業の募集要項案は第3回理事会に提案、第1回審査委員会で審議、第4回理事会で決定した。
募集要項は「7. 2026年度助成事業募集に関する事業」を参照。

7. 2026年度助成事業募集に関する事業

助成事業の募集から採択決定まで、次のようなスケジュールで実施した。

募集要項案の決定：第1回審査委員会（2026年2月9日）
募集要項の決定：第4回理事会（2026年2月17日）
募集期間：申請エントリー期間2026年4月1日～5月10日 書類締切5/15
個別相談期間：2026年3月15日～5月10日
採択事業候補の選定：第2回審査委員会（2026年6月2日）
採択事業の決定：第5回理事会（2026年6月4日）
採択証書交付式の開催：2026年6月17日 会場 ハートフルスクエアG（岐阜市）

<1>2026年度助成事業募集内容

岐阜県内で子どもや若者、子育て家庭等を支える活動をしているNPO等の非営利団体に対して、以下のようなメニューで助成事業を募集した。

募集内容（概要）

募集総額 800万円程度（A事業助成700万円程度 B利用者負担軽減助成100万円程度）

A 事業助成 総額700万円程度

さまざまな理由から困難を抱えている子ども・若者・子育て家庭が、自分らしく安心して暮らせるよう地域で支える取組みに対して、必要な費用を助成。

<事業助成 対象事業>

- （ア）「子どもの貧困」対策（貧困の連鎖を断ち切る）事業 （イ）困難を抱えた子どもを支援する事業
（ウ）困難を抱えた若者を支援する事業 （エ）困難を抱えた子育て家庭を支援する事業
（オ）その他、子どもや若者をめぐる課題を解決するための事業

【すばっと助成】 1件あたり上限10万円 5件程度

困難を抱える子ども・若者・子育て家庭を支援する事業に必要な費用の一部を助成。物品の購入費や材料費など、単一の経費でも良い。事業内容のわかりやすさ、その経費の必要性、重要度を重視する。

【はじめる助成】 1件あたり上限30万円 10件程度

困難を抱える子ども・若者・子育て家庭を支援するスタート間もない事業や、これから新しく始める事業について助成。事業の「スタート」や「やってみよう」を応援する。

【つづける助成】 1件あたり上限50万円 7件程度

困難を抱える子ども・若者・子育て家庭を支援する事業の継続を応援。事業計画や予算の中に、事業継続のための取組みを加えること。また、組織や事業の基盤強化のために法人化や資金調達に取り組む事業も対象とする。

B 利用者負担軽減助成 1件あたり上限20万円 総額100万円程度

団体で実施している以下のような活動の利用料等を、経済的困窮家庭に対して軽減する場合、団体が負担した軽減分を補てんする。

<利用者負担軽減助成 対象事業>

- （ア）ファミリー・サポート事業、学童保育事業など、子どもを預かる事業

例：①学童保育などの有料サポートを行う際、経済的な事情がある人の利用料を団体の負担で規定の金額の半額にした場合、その半額分を助成

- ②子育て家庭等を支援する事業に関する利用料等を助成

- （イ）困難を抱える家庭の子や若者への個別支援事業

例：①サマーキャンプなどの体験活動への参加費を助成

- ②学習支援や居場所等への往復の交通費や利用料金を助成

- （ウ）その他、「ぎふハチドリ基金」の設立趣旨に沿った内容と思われる事業

○冠寄付金について

採択された事業の中から、以下の冠寄付金を原資とする事業を選ぶ。

- [1] たんぽぽ薬局キッズまんぶく基金 寄付者：たんぽぽ薬局株式会社 様
対象事業：子ども食堂や食糧支援など、子どもの「食」にかかわる事業
2026年度助成予算額：総額20万円
- [2] こくみん共済coop・子ども成長基金 寄付者：こくみん共済coop岐阜推進本部 様
対象事業：親子の居場所、親子交流会など、親子が地域とつながる事業
2026年度助成予算額：総額20万円
- [3] ムトー精工はじめの一歩応援基金 寄付者：田中肇（ムトー精工株式会社代表取締役社長） 様
対象事業：生きづらさを抱えた子どもや若者の自立につながる事業
2026年度助成予算額：総額300万円

< 2 >採択事業の決定について

審査委員会と理事会の決定により、以下の事業が採択された。

助成事業の実施期間：2026年4月1日～2027年3月31日 採択数 全 3 1 件（申請数 3 8 件） 総額 7,286,000円

<採択事業>

A 事業助成 全25件 合計6,278,000円

A事業助成のうち、16件の事業は次の冠寄付金の対象です（合計340万円分）

- ☆1 たんぽぽ薬局キッズまんぷく基金（3件 合計200,000円）
- ☆2 こくみん共済coop子ども成長基金（3件 合計200,000円）
- ☆3 ムトー精工はじめの一步応援基金（10件 合計3,000,000円）

【すぽっと助成】（事業費の一部、単一経費、物品購入費等に助成）

- ①みずほ市民トーク祭り実行委員会（瑞穂市）
第5回 みずほ市民トーク祭り～じぶんを大事にするルール～事業 65,000円
- ②キラキラFamilySchool（岐南町）ゆるっと不登校緩める会開催事業 61,000円（☆2・50,000円分）
- ③NPO法人スマイルBasket（岐阜市）
地域全体で支える子どものお腹と学習の機会事業 100,000円（☆1 50,000円分）
- ④ミカール岐阜（揖斐川町）視覚障害児者の可能性をひらくスポーツ体験事業 97,000円（☆3）
- ⑤NPO法人日本ウーマンプロジェクト（岐阜市）子育てセミナー&子育てCafé事業 29,000円
- ⑥一般社団法人こども食堂ナナカフェ（岐阜市）クリスマスわくわく大パーティー事業 100,000円
- ⑦NPO法人チャイルドラインぎふ（岐阜市）
子どもたちの居場所を支えるボランティア活動を目指す受け手の養成講座事業 100,000円

【はじめる助成】（実績3年以下の取組みを応援）

- ①NPO法人ゆずりゆーず（岐阜市）
子ども服の譲渡会に併設する、子育て世代の居場所作り事業 200,000円（☆2 50,000円分）
- ②NPO法人じゃあさアカデミー（七宗町）
不登校・ひきこもり解決アクション コミュニティカフェ事業 300,000円（☆3）
- ③NPO法人スマイルバトン（岐阜市）学藝の森CoE こころのケア充実トライアル事業 300,000円
- ④別府こども食堂まんまる（瑞穂市）作って食べる「子ども食堂」事業 200,000円（☆1 50,000円分）
- ⑤やさか子育てサポーターさくらっこ（中津川市）訪問型子育て支援ホームスタート事業 300,000円（☆3）
- ⑥ママの笑顔のために（各務原市）子育て中のママとこどもを全力で応援する事業 200,000円（☆2 100,000円分）
- ⑦NPO法人ねこのひげ（高山市）
不登校の子どもや家庭も参加しやすく、繋がりや相談の出来るあそび場事業 300,000円（☆3）
- ⑧Ferel（土岐市）ひとり親家庭の子どもたちへの体験機会事業 120,000円

【つづける助成】（事業の継続や安定・拡大を応援）

- ①Share living 日和 こども食堂（白川町）
食でつながる地域の居場所づくり事業 270,000円（☆1 100,000円分）
- ②NPO法人らいふくらうど（岐阜市）
重度の障害のある方々の「働く」を通して共生の輪が広がる事業 500,000円（☆3）
- ③ぎふフリースクールネットワーク（羽島市）
岐阜県内の不登校支援ネットワーク強化と、自走可能な組織基盤の構築事業 500,000円
- ④NPO法人チュラサンガ（岐阜市）
生きづらさを抱える若者の農業による支援事業（販売促進と情報発信を核に） 500,000円（☆3）
- ⑤一般社団法人ナラティブ・ラボ（岐阜市）
表現・対話・社会参加を一体的に支える若者の安心居場所づくり事業 282,000円（☆3）
- ⑥お休み学園（揖斐川町）
不登校、引きこもりの子がいるご家庭と一緒に働く体験型学びの事業 375,000円（☆3 270,000円分）
- ⑦そらまめ（岐阜市）医療的ケア児者の通学・通所サポート事業 180,000円（☆3）
- ⑧ハルジオン～不登校や不登校経験者の子と親と一緒に歩む会（飛騨市）
ハルジオンらしく地域の中で子ども達を守り育む継続の為の居場所づくり事業 380,000円（☆3 271,000円分）
- ⑨いるかのこそだて（大垣市）いるかのおうち（拠点活動）事業 320,000円
- ⑩一般社団法人ぎふこども食堂ネット（岐南町）
岐阜県内こども食堂エリア拠点ネットワーク構築・配送体制構築事業 499,000円

B 利用者負担軽減助成 全6件 総額1,008,000円

- ①一般社団法人ぎふ学習支援ネットワーク（岐阜市）
学習支援室へ通う生活困窮世帯への交通費支援事業 200,000円
- ②全国ギャンブル依存症家族の会 岐阜（美濃加茂市）
ギャンブル依存症に巻き込まれた家族に病気の知識と対応を学ぶ場を提供する事業 200,000円
- ③NPO法人飛騨高山わらべうたの会（高山市）
ファミリーサポート事業・びいばおサポート事業（託児事業） 200,000円
- ④一般社団法人SEIMA 1 3 7（関市）子ども生活支援事業 200,000円
- ⑤そらまめ（岐阜市）医療的ケア児者の通学通所サポート事業 10,000円
- ⑥NPO法人l a c a s e t t a（高山市）
経済的困難家庭の子どもへの参加機会確保事業 198,000円

8. 寄付募集等に関する事業

寄付金等の状況（2025年7月1日～2026年6月30日）

2025年度指定正味財産への寄付金額 9,231,811円

（内訳）助成事業への寄付 8,782,022円 サポート基金への寄付 417,000円 受取利息分 22,789円

◎助成事業への寄付 8,782,022円

（内訳）

○企業・団体からの寄付 13件 計2,353,426円

○個人からの寄付（ネット募金を含む）のべ121件 計5,292,906円

○東海ろうきんNP0寄付システムからの寄付 のべ161件（登録人数14人） 計62,400円

○羽島市ふるさと納税からの寄付金（返礼品分を支援） 128口×3,000円 計384,000円

○寄付付き自販機からの寄付 のべ67件（7箇所） 計145,384円

○募金箱からの寄付 のべ15件 計43,906円

○田口福寿会助成金分 500,000円

* ご寄付いただいた企業・団体（順不同・敬称略）

名古屋モザイク工業株式会社、一般財団法人岐阜県職員互助会、有限会社ウメイチ、株式会社エフエナジー、株式会社西川精機、有限会社雷屋、ヘナ専門美容室 月と風 長良店、HIROYA基金、オレンジリボンたすきリレー実行委員揖斐川コース、岐阜県医療的ケア児者の会ギフアイライン、一般社団法人SEIMA137 ほか

<冠寄付金提供者>（順不同・敬称略）

たんぽぽ薬局株式会社

こくみん共済coop岐阜推進本部

田中肇（ムトー精工株式会社代表取締役社長）

* 寄付付き自販機設置企業（順不同・敬称略）

積水ハウス建設中部株式会社 三岐支店 岐阜オフィス、株式会社エーアール岐阜、美濃市健康文化交流センター（株式会社技研サービス）、小牧木材株式会社、有限会社加藤サービス
こどもの駅はしま

* 募金箱の設置協力（順不同・敬称略）（2026年6月末現在）

【岐阜市】薄皮たいやき福丸、東海労働金庫岐阜支店、NP0法人グッドライフ・サポートセンター、niconico（マーサ内）、介護医療院みよし・三好クリニック、こくみん共済coop共済ショップ岐阜店、RakuRaku荘、岐阜県学校生活協同組合（学校生協会館）、岐阜大学消費生活協同組合、岐阜市立女子短期大学生活協同組合、生活協同組合アイチョイス岐阜本部、Aplice（アプリーチェ）、やすらぎ処こころ、グレースかみかざり酵素温浴・美容室

【各務原市】東海労働金庫各務原支店、東濃信用金庫那加支店、生活協同組合コープぎふ本部

【瑞穂市】ひぐちクリニック

【本巣市】本巣ライオンズクラブ

【大垣市】東海労働金庫大垣支店、西濃医療生活協同組合しずさと診療所、手づくり工房あめんぼ

【垂井町】NP0法人泉京・垂井

【可児市】東海労働金庫可児支店、可児市NP0協会

【関市】関市市民活動センター

【富加町】生活協同組合アイチョイス岐阜 富加センター

【多治見市】東海労働金庫多治見出張所、Mama's Cafe（多治見市総合福祉センター1F）、

こくみん共済coop共済ショップ多治見店、

【中津川市】東海労働金庫中津川支店、株式会社サラダコスモ（ちこり村）

【高山市】東海労働金庫高山支店、まちひとぶら座かんかこかん、まちづくりスポット飛騨高山、

こくみん共済coop共済ショップ高山

【愛知県】美容室ricca ほか



◎助成事業以外への寄付金

＜ハチドリサポート基金（指定正味財産）＞ 2件 17,000円

＜「みんなのハチドリ」運営支援（一般寄付金）＞ 77,567円
（順不同・敬称略）

岐阜商工信用組合・株式会社オリエントコーポレーション

◎ハチドリ応援団（賛助会員）としてのご支援 1,177,000円

＜団体会員＞ 21団体（順不同・敬称略）

株式会社アルミックホールディングス、株式会社エフエナジー、生活協同組合アイチョイス岐阜、岐阜県生活協同組合連合会、株式会社エーアール岐阜、株式会社平田開発、株式会社西川精機、岐阜県労働者福祉協議会、とうしん地域活力研究所、いずはら耳鼻咽喉科、NPO法人劇刀桜絵巻、NPO法人Mama's Cafe、NPO法人子援隊、NPO法人スマイルBasket、地域たすけあいの会、やすらぎ処こころ、NPO法人チャイルドラインぎふ、NPO法人ふる里めいほう、NPO法人りあらいず和、株式会社マルセイユ、別府こども食堂まんまる

＜個人会員＞ 147人

◎其他のご支援

小牧木材株式会社 サステナビリティ推進室より、事業および事務作業の無償ボランティア提供

＜寄付金贈呈式＞



2025年8月
岐阜商工信用組合・(株)オリエント
コーポレーション様



2025年12月
一般財団法人岐阜県職員互助会様



2025年1月
田中肇（ムトー精工株式会社代
表取締役社長）様



2026年1月
有限会社ウメイチ
レンタル着物&フォトスタジオPLUM様



2026年3月
名古屋モザイク工業株式会社様

9. その他

①運営相談

助成団体や申請の相談団体に対し、会計のサポートや事業運営の相談に乗った。
他の助成金情報をメールで紹介した（7月、10月、11月、12月、1月、2月）

②情報発信

ぎふハチドリ基金通信(45号、46号)を発行した。
Facebook、Instagramで随時、助成団体等の情報提供をした。

③研修会等の参加

- ・日本ファンドレイジング協会主催 FRJ Ondemando研修（オンライン視聴11/20～3/1）参加
- ・（公財）あすのば「子どもの貧困対策 東海北陸フォーラム」参加
- ・kintone hive 名古屋（4/28）参加

④他団体との協働

（社福）岐阜県福祉事業団による「清流ラーメンの無償提供」希望団体の募集に協力した（11月）

発行日: 2026年1月14日
発行: 認定NPO法人ぎふハチドリ基金
〒500-8384 岐阜市萩田南5-14-12
岐阜県シンクタンク庁舎3F ぎふNPOセンター内
TEL 090-8736-9739
Mail hachidori@gifunpo-fund.org

ぎふハチドリ基金通信 第45号

若者の声を聴く交流会を開催しました

その1 認定更新記念交流会
テーマ:「若者の声を聴き、地域の課題について考える」
開催日: 2025年8月31日(日) 午後
会場: OKBふれあい会館 展示しセッションルーム

ぎふハチドリ基金の通常総会に合わせて、認定更新を記念した交流会を開催しました。話者として、NPO法人仕事工房ボロ理事の中川さんと、ボロの若者に、不登校やひきこもりの問題について対談をしていただきました。不登校を経験した若者の当時の想いを聴き、大人や社会がどうあればよいかを考えました。

ゲストの江崎岐阜県知事も、感想と自身の体験をお話されました。

＜参加者の感想から＞
「まともな問いをかけるのは、子どもだけでなく大人に対してもそうだな」と思いながらお話を聞かせていただいた。のびのびと話し、働き、学ぶことができる世の中になっていくために自分も頑張らなければと思いました。
「一人一人が通っていることが当たり前だと認識できている社会ができていくことを願います。平均的な発想は捨てていかなければならないと感じました。個性を見出す意識を持たないと思います。
「これからは生きづらさを感じている子ども達のために頑張ってください。不登校の子を持ったことのある父親として反省することが多くありますが、子どもの将来を信じて見守っていきたく思います。
「不登校やひきこもりのひたひたのことに表面的にわかっていっているつもりになっていた自分に気づきました。
子どもが自分で決するまで「信じて任せて待つ」を忘れないようにしたいと思います。
「ひきこもり、女性、LGBT、障がい者etc様々な困難が個別にクローズアップされがちですが、「誰かにとって生きやすい社会は違う他の誰かにとっても生きやすい社会なんだ」と思うことが大切だと思います。

その2 応援団交流会
テーマ:「20才のヤングケアラーが語る 社会やおとなに知ってほしい事」
開催日: 2025年11月30日(日) 午後
会場: ハートフルスクエア6 研修室50

現在、こども食堂や学習支援などの活動をしている人や、市職員、民生委員、これから活動を始めようとしている人などさまざまな立場の人に参加いただき、元ヤングケアラーの若者の体験を聞き、グループ交流をしました。

内容は、取材に来てくれた中日新聞の井上記者が、右のような記事にしてくれました。

＜参加者の感想から＞
「自分もヤングケアラーだったのかも」と今回参加いたしました。体験談をお聞きしながら、共感できる部分が多々あり貴重なお話をしました。グループ内で、今やと他人に当時の事を話せることができるようになったんだと、自分の成長を感じました。
「大きな家庭環境の中で、ヤングケアラーになっていても相談するような状況だと子ども自身はわからず、また子ども食堂や学習支援など、支援策の話を聞いても、わからないから休んで行けなかった」という話を聞いて、支援は子ども自身ができるように伝わり方が必要だと言うことを改めて認識しました。
「とても正直にリアルな話をお話し頂き、ありがとうございました。社歴経験だったと思いますが、「両親を恨んでいない、恨んでも仕方ない」全てが成長になった。」と語る姿が、凄くとてもかっこ良かったです。

ぎふハチドリ 検索

発行日: 2026年5月15日
発行: 認定NPO法人ぎふハチドリ基金
〒500-8384 岐阜市萩田南5-14-12
シンクタンク庁舎3F ぎふNPOセンター内
TEL 090-8736-9739
Mail hachidori@gifunpo-fund.org

ぎふハチドリ基金通信 第46号

ハチドリCafé2026を開催しました

今年も「ハチドリCafé2026」を、県内3会場で開催しました。各会場には、子どもや若者、子育て家庭の支援に関心のある方や、実際に活動している団体の方など、多くの皆さまにご参加いただきました。活動報告では、2025年度助成事業を実施した団体の皆さまから発表をいただきました。その後は、参加者同士でテーブルごとに分かれて交流を行い、活発な意見交換が行われました。また、交流会の後は、2026年度助成事業の募集説明会も実施しました。

活動を広げ、支援を必要としている人に届けていくためには、多くの人と出会い、つながっていくことが重要であるという認識が共有されました。こうした「つながり」が生まれることも、ハチドリCaféの大きな魅力の一つです。今年度のハチドリCaféは、すべての日程を無事に終了しました。多くの方に参加いただき、それぞれの地域で新たな出会いとつながりが生まれたことを嬉しく思います。参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

＜参加者の感想＞
「同じ思いで活動している人と出会えて心強かった。」
「地域でできることのヒントをもらえた。」
「他団体と話すことで、私たちの活動の第一歩になりました。」
「助成金のおかげで活動を続けることができ、成果につながりました。」
「さまざまな活動の話聞く中で、自分に合った居場所を見つけたいと思いました。」

＜ハチドリCafé（岐阜会場）&2026年度助成事業募集説明会＞
開催日: 2026年3月28日 会場: OKBふれあい会館 302大会議室
報告団体: ゆずりゆず/おはあちゃんの子ども食堂西ヶ崎/岐阜県医療的ケア売店の会/キッズライン/みどりのこども食堂/別府こども食堂まんまる/お休み亭/m/一般社団法人よたか総合研究所/NPO法人仕事工房ボロ/ぎなんプレーパークの会/NPO法人MINO COOL JAPAN/一般社団法人ぎふ学習支援ネットワーク

＜ハチドリCafé（多治見会場）＞
開催日: 2026年4月9日 会場: とうしん/学びの丘「エル」多目的室
報告団体: Fere/ことなりto/Share living 日和 子ども食堂/ぼろフリースクールネットワーク/そらまめ/お結びの森/NPO法人美濃加茂国際交流協会/全国キャンブル依存症家族の会 岐阜

＜ハチドリCafé（高山会場）＞
開催日: 2026年4月11日 会場: 高山市民文化会館 2-3練習室
報告団体: NPO法人チャイルドラインぎふ/NPO法人道TAO/一般社団法人ナラティブ・ラボ/ハルジオン〜不登校や不登校経験者の子と親と一緒に歩む会/NPO法人飛騨高山わらべの会/全国キャンブル依存症家族の会 岐阜

会計に関すること

2025年度決算報告

期間:2025年7月1日～2026年6月30日

貸借対照表

2026年 6月30日 現在 [税込] (単位:円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		未 払 金	483,501
現 金	23,104	前 受 金	3,000
普 通 預金	6,095,374	預 り 金	8,703
特定資産 (助成事業用)	14,773,149	流動負債合計	495,204
特定資産 (サポート基金用)	1,651,583	負債合計	495,204
現金・預金 計	22,543,210	正 味 財 産 の 部	
(売上債権)		一般正味財産額	5,809,347
未 収 金	284,000	うち前期繰越一般正味財産額	(4,866,365)
売上債権 計	284,000	当期一般正味財産増減額	(942,982)
(その他流動資産)		指定正味財産額	16,626,732
前 払 金	97,744	うち前期繰越指定正味財産額	(16,489,899)
仮 払 金	6,329	当期指定正味財産増減額	(136,833)
その他流動資産 計	104,073	正味財産合計	22,436,079
流動資産合計	22,931,283	正味財産合計	22,436,079
資産合計	22,931,283	負債及び正味財産合計	22,931,283

財 産 目 録

2026年 6月30日現在 [税込] (単位:円)

《資産の部》

【流動資産】
 (現金・預金)
 現 金 23,104
 普 通 預金 6,095,374
 十六銀行1 ふれあい会館 (5,901,551)
 郵便振替 (150,499)
 ゆうちょ銀行 (43,324)
 特定資産 (助成事業用) 14,773,149
 十六銀行2 ふれあい会館 (3,340,875)
 大垣共立銀行 ふれあい会館 (1,328,322)
 東海ろうきん 岐阜支店 (85,276)
 東濃信金 那加支店 (876,461)
 大垣共立 助成事業用 (9,142,215)
 特定資産 (サポート基金用) 1,651,583
 十六銀行3 ふれあい会館 (1,651,583)
 現金・預金 計 22,543,210
 (売上債権)
 未 収 金 284,000
 カード決済分 (0)
 指定正味財産から振替 (35,000)
 一般正味財産から振替 (2,000)
 こくみん共済coop (235,000)
 みんなのハチドリ (12,000)
 売上債権 計 284,000
 (その他流動資産)
 前 払 金 97,744
 リービー管理料 (31,384)
 レガシーギフト協会年会費 (27,000)
 コングラント使用料 (17,800)
 メールワイズ使用料 (21,780)
 仮 払 金 6,329
 conohaチャージ (6,329)
 その他流動資産 計 104,073
 流動資産合計 22,931,283
 資産合計

《負債の部》

【流動負債】
 未 払 金 483,501
 事業経費 (296,418)
 管理費 (150,083)
 一般正味財産へ振替 (35,000)
 指定正味財産へ振替 (2,000)
 前 受 金 3,000
 正会員会費 (0)
 応援団会費 (3,000)
 預 り 金 8,703
 報酬源泉税 (8,703)
 流動負債合計 495,204
 負債合計 495,204

【正味財産】
 一般正味財産 5,809,347
 指定正味財産 16,626,732
 正味財産 22,436,079

活動計算書

自 2025年 7月1日 至 2026年 6月30日

[税込] (単位: 円)

(一般正味財産増減の部)

【経常収益】

【受取会費】

正会員受取会費	100,000	
応援団受取会費	1,177,000	1,277,000

【受取寄付金】

受取寄付金	9,162,545	
一般受取寄付金	(77,567)	
指定正味財産からの振替額 (助成事業用)	(6,500,229)	
指定正味財産からの振替額 (普通寄付金分)	(803,404)	
指定正味財産からの振替額 (たんばば薬局分)	(80,000)	
指定正味財産からの振替額 (東海ろうきん分)	(900,000)	
指定正味財産からの振替額 (こくみん共済分)	(35,000)	
指定正味財産からの振替額 (はじめの一歩分)	(750,000)	
指定正味財産からの振替額 (手数料分)	(16,345)	
ボランティア受入評価益	1,817,550	10,780,095

【受取助成金等】

受取助成金	1,000,000	
田口福寿会	(1,000,000)	1,000,000

【事業収益】

自主事業収益	0	0
--------	---	---

【その他収益】

受取 利息	7,035	7,035
-------	-------	-------

経常収益 計

13,064,130

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

給料 手当 (事業)	352,750
通勤費 (事業)	65,470
法定福利費 (事業)	901
ボランティア評価費用	987,800
人件費計	1,406,921

(その他経費)

支払助成金	6,500,229
報 償 費 (事業)	425,656
業務委託費 (事業)	526,244
印刷製本費 (事業)	187,559
会 議 費 (事業)	62,417
会 場 費 (事業)	50,350
旅費交通費 (事業)	204,095
通信運搬費 (事業)	334,368
消耗品費 (事業)	200,047
諸会費 (事業)	26,500
研 修 費 (事業)	22,320
支払手数料 (事業)	55,574
指定正味財産への振替額 (助成事業用)	500,000
指定正味財産への振替額 (サポート基金用)	400,000
その他経費計	9,495,359

事業費 計

10,902,280

【管理費】

(人件費)

給料 手当	76,250
通勤費	17,970
法定福利費	226
役員 報酬	24,000
ボランティア評価費用	629,750
人件費計	748,196

(その他経費)

報 償 費	100,000
業務委託費	50,000
印刷製本費	58,007
会 議 費	6,706
会 場 費	53,640
旅費交通費	57,057
通信運搬費	38,795
消耗品費	87,238
新聞図書費	14,234
諸会費	2,750
租税公課	1,200
支払手数料	1,045
その他経費計	470,672

管理費 計

1,218,868

経常費用 計

12,121,148

当期経常増減額

942,982

【経常外収益】

経常外収益 計	0
---------	---

【経常外費用】

経常外費用 計	0
---------	---

税引前当期正味財産増減額	942,982
--------------	---------

当期一般正味財産増減額	942,982
-------------	---------

前期繰越一般正味財産額	4,866,365
-------------	-----------

次期繰越一般正味財産額	5,809,347 ①
-------------	-------------

(指定正味財産増減の部)

Ⅰ 受取寄付金			
指定寄付金	4,017,022		
一般正味財産からの振替	500,000		
ムトー精工はじめの一歩応援基金	3,750,000		
たんばば薬局「キッズまんぶく」基金	280,000		
こくみん共済coop子ども成長基金	235,000		
ハチドリサポート基金	417,000		
寄付金	(17,000)		
一般正味財産からの振替	(400,000)		
受取利息	22,789		
受取寄付金 計		9,221,811	
Ⅱ 一般正味財産への振替額			
支払助成金として振替	6,500,229		
運営費分として振替	803,404		
運営費分として振替 (はじめの一歩応援基金分)	750,000		
運営費分として振替 (たんばば薬局分)	80,000		
運営費分として振替 (東海ろうきん分)	900,000		
運営費分として振替 (こくみん共済分)	35,000		
決済手数料分	18,345		
一般正味財産への振替額 合計		9,084,978	
当期指定正味財産増減額			136,833
前期繰越指定正味財産額			16,489,899
次期繰越指定正味財産額			16,626,732 ②
次期繰越正味財産額 (①+②)			22,436,079

財務諸表の注記

2026年 6月30日 現在

1. 【重要な会計方針】

- 財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。
- (1)施設の提供等の物的サービスの受入について
法人の事務所は、特定非営利活動法人ぎふNPOセンター内にあり、当分の間、家賃等の負担を免除していただいています。ただし、施設受入評価益としての計上はしていません。
- (2)ボランティアによる役務の提供
ボランティアによる役務の提供は、3. 【活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳】として注記しています。
活動計算書上に、ボランティア受入評価益、ボランティア受入評価費用として計上しています。
2. 【事業費の内訳】
事業別の費用の内訳は以下の通りです。

(単位：円)

科目	寄付金募集・管理事業	助成事業に関する事業	助成事業改善	資金調達・運営相談事業	情報発信・広報・啓発事業（ホームページ等情報発信）	情報発信・広報・啓発事業（ハチドリCafe）	協働提案・政策提言事業	事業合計	管理費	合計
(人件費)										
給与手当		35,200			317,550			352,750	76,250	429,000
役員報酬								0	24,000	24,000
通勤費		3,240			62,230			65,470	17,970	83,440
法定福利費		91			810			901	228	1,127
ボランティア評価費用	289,300	443,300	48,400	55,000	77,000	69,300	5,500	987,800	629,750	1,617,550
人件費計	289,300	481,831	48,400	55,000	457,580	69,300	5,500	1,406,921	748,196	2,155,117
(その他経費)										
支払助成金		6,500,229						6,500,229		6,500,229
報償費	57,750	111,301		40,000		218,805		426,856	100,000	526,856
業務委託費	247,044	99,600			159,600	20,000		526,244	50,000	576,244
印刷製本費	52,880	69,692		27,227	27,840	9,920		187,559	58,007	245,566
会議費	1,430	48,015		485		12,507		62,417	6,706	69,123
会場費		42,350		2,650		5,350		50,350	53,840	103,990
旅費交通費	27,197	89,450	11,990	29,982	65,478			204,095	57,057	261,152
通信運搬費	133,171	86,548		7,988	92,637	14,028		334,368	38,795	373,163
消耗品費	72,070	83,687			44,290			200,047	87,238	287,285
諸会費	26,500							26,500	2,750	29,250
新聞図書費								0	14,234	14,234
研修費	22,320							22,320	0	22,320
支払手数料	29,274	19,305			2,585	4,400		55,574	1,045	56,619
租税公課								0	1,200	1,200
指定正味財産への振替	400,000	500,000						900,000		900,000
その他経費計	1,089,638	7,630,175	11,990	108,810	326,962	348,288	0	9,495,359	470,672	9,966,031
合計	1,388,938	8,112,006	60,390	188,810	784,552	417,588	5,500	10,902,280	1,218,888	12,121,148

3. 【活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳】

(単位：円)

内容	金額	算定方法
専従事務局スタッフ		
1名：1019時間×@1,100円＝1,120,900円		
1名：118時間×@1,100円＝127,800円		
ぎふNPOセンター職員による	1,617,550円	単価は1,100円/時で計算しています。
1名：85時間×@1,100円＝71,500円		
1名：42時間×@1,100円＝46,200円		
小牧木材(株)の職員による		
1名：228.5時間×@1,100円＝251,350円		

4. 【使途等が制約された寄付等の内訳】

使途等が制約された寄付金等の内訳（指定正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。

助成事業への寄付金口座は、法人の活動に使える口座（一般正味財産）と区別して管理しています。

当法人の正味財産は、22,436,079円ですが、そのうち16,626,732円は、指定正味財産です。

指定正味財産のうち、助成事業の実施に充てる財産は14,975,149円で、助成事業以外の事業の実施に充てる財産（ハチドリサポート基金）は1,651,583円です。

したがって、使途が制約されていない正味財産（一般正味財産）は5,809,347円です。

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
大垣共立銀行（助成事業専用口座）	5,152,525	7,663,919	3,664,229	9,142,215	
十六銀行ふれあい（寄付金専用口座）	3,381,314	2,150,777	2,191,216	3,340,875	
大垣共立銀行ふれあい（寄付金専用口座）	1,249,842	4,519,680	4,441,000	1,328,322	各口座の増加額は、主に受取寄付金と口座間の移動によるものです。
東海ろうきん 岐阜支店（寄付金専用口座）	3,900,000	358,678	4,173,400	85,276	減少額は、口座間の移動（主に助成事業専用口座への移動）と、2025年度助成事業の支払助成金や運営費のための一般正味財産への振替によるものです。
東濃信金 那加支店（寄付金専用口座）	1,373,739	1,010,722	1,508,000	878,461	
未収金（こくみん共済coop分）	243,400	235,000	243,400	235,000	
未収金（カード決済分）	5,000		5,000	0	
未収金（一般正味財産から振替予定）	1,200	2,000	1,200	2,000	未収金・未払金は2025年度の寄付金として確定しているもの、年度内に一般正味財産との振替ができなかったものです。
未払金（一般正味財産へ振替予定）	△ 49,358	49,358	35,000	△ 35,000	
特定資産（助成事業用） 合計額	15,257,462	15,980,132	16,262,445	14,975,149	
特定資産（ハチドリサポート基金用）	1,232,437	419,146		1,651,583	
指定正味財産 合計額	16,489,899	16,399,278	16,262,445	16,626,732	

2026年度事業計画と予算

期間:2026年7月1日～2027年6月30日

1 事業実施の方針

今年度は、法人になって10期目。認定NPO人としては7年目になる。

昨年度、事業・事務局運営の効率化のために、kintoneを導入し、情報の一元化に取り組んだ。

今年度も、構築したシステムを活用・改良しながら、効率的に事業の運営ができるようにする。

また、寄付者・支援者の拡大のためにも、地域の課題を伝える交流会の開催、資金調達につながる研修会の開催や、助成団体の活動を伝えるポータルサイト・SNSの運営を充実させる。

(1) 寄付金等の募集と管理に関する事業

- ・企業・団体へ積極的な働きかけをする。
- ・応援団・寄付者の継続と新規の支援者を増やすためのコミュニケーションを円滑にする。
- ・構築したシステムを活用する。

(2) NPO等に対する助成事業に関する事業

- ・2026年度助成事業がスムーズに進むように伴走支援を行う。
- ・助成プログラムの成果と課題を確認し、修正点を反映した2027年度助成事業募集要項を作成し、事業募集、審査と決定までを行う。

(3) NPO等の資金調達支援・運営相談・コンサルティング事業

①会計・運営サポート

助成対象団体に対して、会計や運営の相談に乗り、助成金申請ができるようにする。

資金調達についての研修会を企画・運営する。

②研修会参加

資金調達、コンサルティングのスキルアップのため、研修会に参加する。

(4) 情報発信・広報・啓発事業

①寄付支援ポータルサイトの運営

寄付支援ポータルサイト「みんなのハチドリ」の掲載団体を増やし、サイトの周知を進める。

②広報の強化

ポータルサイト、ホームページ、寄付・会費の募集ページから、寄付や支援につながるようSNS等広報ツールを活用する。

③テーマ別ハチドリCafeの開催

子ども・若者・子育て家庭の課題の勉強会や、応援団交流、団体の運営、活動資金の獲得方法など、テーマや対象者を明確にした交流会（ハチドリCafe）を、各圏域で開催する。

(5) 第4条に掲げた活動に係る課題解決のための協働提案・政策提言事業

他団体のイベントや地域ネットワークの集まりに参加し、地域課題の把握に努める。

2026年度 活動予算書

2026年7月1日から2027年6月30日まで

科目	予算額 (円)
一般正味財産増減の部	
I 経常収益	
1. 受取会費	
正会員受取会費	100,000
応援団（賛助会員）受取会費	1,200,000
受取会費計	1,300,000
2. 受取寄付金	
受取寄付金	
一般受取寄付金	102,935
指定正味財産からの振替（助成事業分）	7,288,000
指定正味財産からの振替（運営費分）	1,880,000
指定正味財産からの振替（サポート基金分）	250,000
指定正味財産からの振替（手数料分）	20,000
ボランティア受入評価費	1,850,000
受取寄付金計	11,188,935
3. 受取助成金等	
受取助成金	1,000,000
受取助成金等計	1,000,000
4. 事業収益	
自主事業収益	9,000
事業収益計	9,000
5. その他収益	
受取利息	8,000
その他収益計	8,000
経常収益計	13,506,935
II 経常費用	
1. 事業費	
(1) 人件費	
給与手当	374,000
通勤費	71,000
法定福利費	1,200
ボランティア受入評価費用	1,000,000
人件費計	1,446,200
(2) その他経費	
支払助成金	7,288,000
報償費	890,000
業務委託費	340,000
印刷製本費	210,000
会議費	88,500
会場費	50,000
旅費交通費	290,000
通信運搬費	215,000
消耗品費	240,000
研修費	50,000
諸会費	26,500
支払手数料	50,000
租税公課	1,000
指定正味財産への振替額（助成事業用）	500,000
指定正味財産への振替額（サポート基金用）	0
その他経費計	10,017,000
事業費計	11,463,200
2. 管理費	
(1) 人件費	
給与手当	100,000
役員報酬	24,000
通勤費	20,000
法定福利費	1,000
ボランティア受入評価費用	650,000
人件費計	795,000
(2) その他経費	
報償費	360,000
業務委託費	50,000
印刷製本費	180,000
会議費	10,000
会場費	60,000
旅費交通費	180,000
通信運搬費	40,000
消耗品費	280,000
研修費	50,000
渉外費	10,000
新聞図書費	5,000
諸会費	15,950
慶弔費	8,000
支払手数料	1,000
租税公課	2,000
その他経費計	1,229,950
管理費計	2,024,950
経常費用計	13,488,150
当期経常増減額	17,785
当期一般正味財産増減額	17,785
前期繰越一般正味財産額	5,809,347
次期繰越一般正味財産額	5,827,132
指定正味財産増減の部	
I 受取寄付金	
指定寄付金	5,000,000
一般正味財産からの振替	500,000
指定寄付金（たんばば薬局キッズまんぶく基金）	280,000
指定寄付金（こくみん共済coop子ども成長基金）	250,000
指定寄付金（ムトー精工はじめの一步応援基金）	3,750,000
指定寄付金（サポート基金）	300,000
寄付金	(300,000)
一般正味財産からの振替	(0)
受取利息	25,000
受取寄付金 合計	10,105,000
II 一般正味財産への振替額	
助成用資金としての振替	7,288,000
運営費分としての振替	1,000,000
運営費分としての振替（キッズまんぶく基金）	80,000
運営費分としての振替（子ども成長基金）	50,000
運営費分としての振替（はじめの一步応援基金）	750,000
サポート基金からの振替	250,000
決済手数料分	20,000
一般正味財産への振替額 合計	9,436,000
当期指定正味財産増減額	689,000
前期繰越指定正味財産額	22,436,079
次期繰越指定正味財産額	23,125,079
次期繰越正味財産額	28,932,211

科目	寄付金募集	助成事業に関する事業		資金調達支援	情報発信・広報		協働提案・政策提言	合計	管理費
		助成事業の実施と募集および審査関連	助成プログラム改善事業		広報・ホームページ・ポータルサイト関連	ハチドリCafe等			
(1) 人件費									
給与手当		50,000			324,000			374,000	100,000
役員報酬									24,000
通勤費		8,000			63,000			71,000	20,000
法定福利費		200			1,000			1,200	1,000
ボランティア受入評価費用	300,000	450,000	60,000	50,000	70,000	60,000	10,000	1,000,000	650,000
人件費計	300,000	508,200	60,000	50,000	458,000	60,000	10,000	1,446,200	795,000
(2) その他経費									
支払助成金		7,286,000						7,286,000	
報償費	160,000	120,000	20,000	40,000	100,000	250,000		690,000	380,000
業務委託費	50,000	100,000			180,000	30,000		340,000	50,000
印刷製本費	60,000	60,000		30,000	50,000	10,000		210,000	160,000
会議費	1,500	50,000				17,000		88,500	10,000
会場費	0	40,000				10,000		50,000	80,000
旅費交通費	50,000	100,000	30,000	20,000		90,000		290,000	180,000
通信運搬費	120,000	80,000				15,000		215,000	40,000
消耗品費	150,000	80,000				10,000		240,000	280,000
渉外費									5,000
新聞図書費									10,000
研修費	50,000							50,000	50,000
慶弔費	0								6,000
諸会費	28,500							28,500	15,950
支払手数料	30,000	20,000						50,000	1,000
租税公課	1,000							1,000	2,000
指定正味財産への振替額		500,000						500,000	
その他経費計	699,000	8,436,000	50,000	90,000	310,000	432,000	0	10,017,000	1,229,950
経常費用計	999,000	8,944,200	110,000	140,000	768,000	482,000	10,000	11,463,200	2,024,950

＜ぎふハチドリ基金への寄付方法＞

☆認定NPO法人ぎふハチドリ基金への応援団会費と寄付金は、寄付金控除の対象になります。

【インターネットからの寄付申込】

コングラント(株)の決済システムを利用しています。
ホームページのリンク先、または 右のQRコードから、
寄付募集のページにアクセスできます。

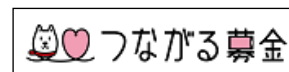


【ぎふハチドリ基金のリーフレット】

振込手数料のかからない払込用紙(ゆうちょ銀行)(赤)がついています。
(事務局にご請求ください)

【金融機関への振込】(応援団会費および寄付金の振り込み先)

郵便振替口座 00880-6-190902 りふハチドリ基金
十六銀行 県民ふれあい会館出張所 普通 1090484 りふハチドリ基金
大垣共立銀行 県民ふれあい会館出張所 普通 14395 りふハチドリ基金
東海労働金庫 岐阜支店 普通 336184 りふハチドリ基金
東濃信用金庫 那加支店 普通 0907186 りふハチドリ基金



* 応援団会費・寄付金を振り込んでいただいた場合は、事務局までご連絡ください。

【ソフトバンクつながる募金からの寄付】

ソフトバンクの「つながる募金」の仕組みを利用し、
クレジットカード決済の他、ソフトバンクユーザーはポイントでの寄付もできます。
右のQRコードまたはホームページの「つながる募金」の バナーから、専用サイトに入れます。



【東海ろうきんNPO寄付システムからの寄付】

東海ろうきんの普通預金口座から。毎月100円単位で引き落としによる寄付ができます。
手数料はかかりません。
詳しくは、事務局または東海ろうきんの各支店の窓口にお問い合わせください。

【募金箱への寄付】

ぎふハチドリ基金が設置を依頼した募金箱には、ぎふハチドリ基金のステッカーがついています。
協力店舗、イベント会場でのご協力をお願いいたします。

【羽島市ふるさと納税の返礼品】

羽島市へのふるさと納税10,000円に対して、3,000円がぎふハチドリ基金の支援になります。
各ふるさと納税のサイトから、羽島市を選んで、「寄付金額の安い順」にして探してください。



寄付についてのご連絡・ご相談・お問い合わせ先

認定NPO法人ぎふハチドリ基金 事務局

TEL:090-8736-9739

Mail: hachidori@gifunpo-fund.org

GIFU HACHIDORI FUND



認定特定非営利活動法人
ぎふハチドリ基金

〒500-8384 岐阜市藪田南 5-14-12

岐阜県シンクタンク庁舎 3F んふNPOセンター内

TEL 090-8736-9739 FAX 058-275-9738

Mail hachidori@gifunpo-fund.org

HP <https://gifunpo-fund.org/>

